

分野	品格あるくまもと	戦略	九州新幹線全線開業効果の最大化による県全体の発展
		重点的に取り組む施策	熊本駅周辺の整備

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上：H21予算 中：H21決算 下：H22予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
1	連続立体交差事業	2,659,543 1,239,523	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年3月の九州新幹線全線開業後から高架橋本体工事が本格化するため、在来線の2次仮線工事を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の実績、成果</li> <li>新幹線高架下に在来線を移設する2次仮線工事や新幹線と在来線との相互乗換・連絡を図る地下連絡通路工事を推進した。</li> <li>事業実施上の課題、今後の改善の方向性</li> <li>連続立体交差事業は九州新幹線全線開業に向けた厳しい工程の中であるが、着実な整備を図る。</li> <li>平成23年3月の新幹線全線開業後に連立事業の高架橋工事が本格化することから、JR九州や熊本市など関係機関との調整を行い、「県都の品格のある陸の玄関口」として相応しい駅周辺の整備を進める。</li> </ul>
	都市計画課	3,134,000		
2	熊本駅東口駅前広場整備事業	1,600,000 1,823,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州新幹線全線開業に向け、東口駅前広場（暫定形）の整備を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の実績、成果</li> <li>暫定形広場の大屋根工事を完成した。</li> <li>完成形の東口駅前広場デザインについて提案した。</li> <li>事業実施上の課題、今後の改善の方向性</li> <li>東口駅前広場（暫定形）は九州新幹線全線開業に向けた厳しい工程の中であるが、着実な整備を図る。</li> <li>JR九州や熊本市など関係機関との調整を行い、「県都の品格のある陸の玄関口」として相応しい駅周辺の整備を進める。</li> </ul>
	都市計画課	1,308,000		
3	熊本駅周辺街路整備事業	5,890,750 5,104,450	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州新幹線全線開業に向け、熊本駅城山線・熊本駅帯山線・新市街水前寺線（交通結節）の整備を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の実績、成果</li> <li>熊本駅城山線や熊本駅帯山線の道路拡幅工事を推進し、市電を車道の中央部から西側の歩道側に寄せて走行させる市電のサイドリザベーション化の推進など、駅周辺のアクセスの改善を図った。</li> <li>事業実施上の課題、今後の改善の方向性</li> <li>熊本駅周辺地域の基盤整備は九州新幹線全線開業に向けた厳しい工程の中であるが、着実な整備を図る。</li> <li>JR九州や熊本市など関係機関との調整を行い、「県都の品格のある陸の玄関口」として相応しい駅周辺の整備を進める。</li> </ul>
	都市計画課	5,328,080		
4	熊本駅周辺都市機能誘導等推進事業	4,800 3,608	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州新幹線全線開業に向け、熊本駅周辺地域整備基本計画を踏まえたまちづくりの推進と、魅力ある駅周辺整備のための取組みを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度の実績、成果</li> <li>在来線熊本駅舎デザインの公表や東口駅前広場デザイン案の提案。</li> <li>新熊本合同庁舎A棟が平成22年10月に完成し、平成23年3月までに関係官署が入居する予定。</li> <li>駅周辺の散策路整備について、熊本市と連携し、駅西区画整理地内のルートを決定。</li> <li>事業実施上の課題、今後の改善の方向性</li> <li>民間を主体とした都市機能の導入が重要であるため、JR九州や経済界等との連携が必要である。</li> <li>鉄道高架下等について、民間を主体とした都市機能の導入を図る。</li> <li>駅周辺と中心市街地の連携と回遊性の向上を図る。</li> </ul>
	地域振興課	6,985		